

## 私が、生きる肌 (2011)

LA PIEL QUE HABITO  
THE SKIN I LIVE IN

メディア 映画

ジャンル ドラマ ミステリー サスペンス

製作国 スペイン

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2012/05/26

公開情報 ブロードメディア・スタジオ

映倫 R15+

## 【キャッチコピー】

あなたは、  
これを愛と呼べるか――

## 【解説】

「トーク・トゥ・ハー」「ボルベール <帰郷>」の鬼才ペドロ・アルモドバル監督が、ティエリ・ジョンケの原作を大胆にアレンジして描く愛と狂気の官能ミステリー。人工皮膚研究の権威で亡き妻そっくりの美女を自宅に監禁する男を巡る衝撃の秘密を、予測不能のストーリー展開と斬新かつ色彩美溢れるヴィジュアルでミステリアスに描き出していく。主演は初期アルモドバル作品の常連で、「アタメ」以来久々の復帰となるアントニオ・バンデラス。共演は「この愛のために撃て」のエレナ・アナヤ、「オール・アバウト・マイ・マザー」のマリサ・パレデス。

トレドの大邸宅に暮らすロベル・レガルは、最先端のバイオ・テクノロジーを駆使した人工皮膚開発の権威としても知られている世界的な形成外科医。そんな彼の屋敷の一室には、初老のメイド、マリリアの監視の下、特殊なボディ・ストッキングをまとった美女ベラが幽閉されていた。彼女はロベルの妻ガルに瓜二つだった。しかし、実際のガルは12年前に交通事故で全身に火傷を負い、非業の死を遂げていた。以来、失意のロベルは愛する妻を救えたであろう“完璧な肌”を創り出すことに執念を燃やしていく。そして6年前、ある忌まわしき事件が、ついにロベルを狂気の行動へと駆り立ててしまうのだった。

## 【クレジット】

監督 ペドロ・アルモドバル Pedro Almodovar

製作 アグスティン・アルモドバル Agustin Almodovar

エステル・ガルシア Esther Garcia

原作 ティエリ・ジョンケ Thierry Jonquet

脚本 ペドロ・アルモドバル Pedro Almodovar

アグスティン・アルモドバル Agustin Almodovar

撮影 ホセ・ルイス・アルカイネ Jose Luis Alcaine

美術 アンチョン・ゴメス Antxón Gómez

編集 ホセ・サルセド Jose Salcedo

音楽 アルベルト・イグレスias Alberto Iglesias

出演 アントニオ・バンデラス Antonio Banderas ロベル・レガル

エレナ・アナヤ Elena Anaya ベラ・クルス

『私が、生きる肌』／  
『蜘蛛の微笑』（早  
川書房刊）

マリサ・パレデス	Marisa Paredes	マリリア
ジャン・コルネット	Jan Cornet	ビセンテ
ロベルト・アラモ	Roberto Alamo	セカ
ブランカ・スアレス	Blanca Suárez	ノルマ
スシ・サンチェス	Susi Sánchez	ビセンテの母親